

～2017 年 8 月 5 日、英連邦戦没者追悼礼拝に参加して～

◆坂口 憲一郎（岡山県岡山市）

毎年、8月の第一土曜日、午前11時から、横浜市保土ヶ谷区の英連邦墓地で、英連邦戦没者追悼礼拝が開かれる。ここには、太平洋戦争中、日本軍の捕虜となり、日本で亡くなった英連邦捕虜、1873人が眠っている。追悼礼拝は、戦後50年の1995年から毎年開かれ、今年で、23回目。私は、岡山に居を移してから、参加の機会が少なくな



たが、第一回から、幾度も追悼礼拝に参加させていただいている。追悼礼拝を立ち上げた永瀬隆さん、斎藤和明さん、雨宮剛さんから、戦争と平和について、多くを学ばせていただき、番組を通じて活動を紹介させていただいた。

今は、、、永瀬さん、斎藤さんも亡くなり、雨宮さんも体調が万全ではない。追悼礼拝も、当初、中高生や大学生などの参加者も多く見られが、今年の参加者に、若者が、少ないと感じた。この20年を超える年月に、、、墓地の緑が、いっそうボリュームを増した。手入れの行き届いた広大な芝生の墓地に立つと、赤とんぼが群れ飛び、大都会の中にいることを忘れさせてくれる。

11時から、追悼礼拝は、しめやかに始まった。讃美歌、追悼のことば、英連邦大使館各代表の挨拶、そして第1回から追悼の辞を述べている牧師、関田寛雄さんのお話の後、讃美歌を歌い式は終わった。100人を超える参加者は、それぞれの国の墓地をめぐり、平和の願いを込め、献花と祈りささげた。ここに埋葬された一人一人の墓碑プレートを見ると、、、10代の若者もいて、若い方が多い。先日、釜石艦砲の取材で伺った釜石には、戦時中、500人を超える捕虜が居たという。埋葬者の中には、釜石の艦砲射撃で亡くなられた方もいるという。一つ一つの墓碑を見ていると、戦争がもたらす悲しみがこみあげてくる。戦争のむごさが浮かぶ。

今回、私は、鎮魂の笛壺「はそう」を持参した。キリスト教の墓地には不似合いかもしれないが、迷惑にならないよう、静かにハソウを吹かせてもらった。追悼礼拝を立ち上げた、、、亡き、永瀬隆さんと斎藤和明さんへの思いと、平和の誓いを胸に、静かに、長く吹かせて頂いた。

◆高館 千枝子（岩手県矢巾町）

横浜市保土ヶ谷区の英連邦墓地で、英連邦戦没捕虜追悼礼拝が行われていることを知ったのは2016年7月でした。それまでは、永瀬隆氏の「たった一人で戦後処理のためのタイへの恩返しと慰霊との旅」の事は全く知りませんでした。ドキュメンタリー映画「クワイ河に虹をかけた男」が完成し、先行上映会が岡山市内で行われたことが坂口氏から届いた通信で初めて知りました。

EEC 通信 73号：「鎮魂と平和の笛壺を吹き鳴らそう」坂口憲一郎

<http://eec-2020.com/tushin/eec/73tushin.pdf>

同年8月、東京の映画館でこの映画を鑑賞した時の衝撃は忘れることが出来ません。ただ、ただ、涙もなく涙が出て、戦争のむごさが心に突き刺さりました。この時、映画の後半に出演している盛岡市在住の駒井修さんの存在を初めて知りました。自分の住む、すぐ近くに重要な証言をしている方が住んでいる岩手県でもこの映画が上映されることを強く願い、盛岡市内の映画館に問い合わせましたが上映は不可能なことを知り、「他人がやるのを待つより、自分で実行委員会を立ち上げた方が早い」と思い、実行委員会を立ち上げたのは、11月15日。岩手「クワイ河に虹をかけた男」初上映会を行ったのは2017年3月18日でした。私一人の一方的な企画であったにも関わらず、実行委員となった9人の委員の協力体制が一瞬の内に出来上がり、上映会も231人の入場者を迎え、大盛況の内に終えることが出来ました。

岩手上映会アンケート：http://eec-2020.com/daihyo/sakaguchi/kuwai_joei.pdf

私は、上映会の企画、運営の経験により、「平和」であればこそ、東日本大震災の復興にも邁進できるのだと思いました。未曾有の震災で、多くの命、財産を失った三陸地方の未来の街並みを創るのは、成長を遂げた、今の子供たちです。そう思うと、子供たちが、一層、愛おしく思え、平和の尊さを伝え継ぐことが「唐丹希望基金」の使命でもあると考えるようになりました。

今回、英連邦戦没捕虜追悼礼拝に初めて参加しました。

昭和20年7月14日と8月9日に釜石市も米英艦隊による艦砲射撃を受け、釜石製鉄所のみならず、民間の住む町の隅々まで破壊され壊滅状態になったという歴史があります。

この艦砲射撃によって、味方の艦砲に打たれて亡くなった捕虜兵士が、保土ヶ谷の墓地にも眠っていることを、今回の訪問で知りました。日本中の都市という都市は過去の襲撃で、ことごとく破壊され、戦争の傷跡は全国各地にあります。これら全ての“償いと許し”そして“平和”を願い、永瀬隆さん達の呼びかけによって作られた「英連邦戦没者追悼礼拝」は、「平和こそ人類の宝」の象徴として受け継がれなくてはならないものと心に刻む事ができました。せめて、健康が許される間はこの行事に参加することを誓います。



【写真】各国大使館ご来賓：左から

☆オリバー・クラーク陸軍少佐（駐日英国大使館 副国防武官）☆ガヴィン・ギリン海軍少佐（オーストラリア大使館付武官）☆フィンセント・スハーレンベルグ空軍中佐（オランダ大使館付武官）☆クリス・ディキンソン海軍大佐（カナダ大使館付武官）☆トン・ファン・ゼイランド参事官（オランダ大使館広報・政治・文化部次長）

◆右原 君江（東京都江東区）

昨年初めて、坂口さんのメール便りで保土ヶ谷の地で毎年 8 月第 1 土曜に礼拝が行われていることを知りました。私の家の宗教は違いますが祈りができると思い参加しました。 実行委員会の皆様の丁寧な対応のため、一人でも自然体で皆さんと同じ気持ちになれました。お天気は厳しい暑い陽ざしの中でしたが、大学生や高校生の若い人たちも参加していました。墓地の管理が行き届いてきれいな芝生と花に囲まれて、祈りの場としてもふさわしいと思いました。

今回も猛暑中、盛岡から高館さん、岡山からは坂口さんと埼玉の松岡さんにもお会いでき、みなさんの思いの深さを想像しました。また、唐丹基金のメンバーがたくさん参加してくれたので、うれしかったです。横浜のエスプレントメンバーにもお会いし交流できて良かったです。帰り際に、主催者から「英連邦戦没捕虜追悼礼拝」20年の歩み—平和と和解への道のり—の本を頂きました。拾い読みですが、立ち上げた1人でもある「雨宮剛氏の思い」が載っていました。以下抜粋です。

「わたしたちは今後も毎年 8 月第一土曜日を追悼の日として覚え、午前 11 時にかの地に集い、過去の『負の歴史』を心に刻むとともに、不戦の決意と平和への希求を新たにしていきたい。8 月初旬といえば猛暑の中ではあるが、犠牲になられた捕虜の方々の苦痛を思えば『暑い』などと言っておれない。ヒロシマ・ナガサキの日、敗戦記念日を前に、戦争と平和に思いを馳せ、祈るのに絶好の機会ではなかろうか。」

私は共感して、集いにはこれからも参加して祈りたいと思いました。(2017・8・10)



◆村田 和代（神奈川県横浜市）

昨年は歌唱グループの練習日と重なってしまい参加できなかった追悼礼拝ですが、「今年は必ず」とカレンダーに1年前から記入しておりました。幸い今井幸子さんがお世話して下さい高館さん、坂口さんはもとより、総勢9名のEsperanto関係者が参加しました。

この礼拝は永瀬隆さんらが始められたそうで今年23回目でした。暑い中を協会の関係者でしょうか大勢の方々がお世話して下さい、参加者も100人近かったのではないかと思います。昨年より多かったようで私もそうですが「クワイ河に虹をかけた男」という映画を観て初めて参加したという人が大勢居ました。

教会の牧師さんがお祈りを先導して下さい幾つかの聖歌を歌いました。各国の大使館などから軍人さんの代表が見えていました。実行委員会代表の奥津隆雄さんという方が「永瀬さんから学んだこと」と題して永瀬さんが死ぬまで続けられた平和と和解の活動の背景に神の教えがあったという事を話されました。

礼拝の後4か所に分かれている国別の墓所を回ってその国の歌をオルガンの伴奏で歌いながら献花しました。美しい緑とお花に囲まれてとても良かったです。

全てが終了してからEsperanto関係者9名で写真を撮って頂きました。前もって判っていれば鎮魂の歌の楽譜を持参して歌いたかったです。仕方がないのでプログラムに付いていた讚美歌を皆で歌い坂口憲一郎さんがハソウを吹いて下さいました。

今井さんをご自宅にお昼食を用意して下さい8名でお邪魔しました。今井さんとは20年以上のお付き合いですが初めて彼女の家に行きました。お蔭で高館さんや坂口さんのお話をじっくり伺う事が出来ました。

堀泰雄さんのお蔭でEsperantoの繋がりで永瀬さんを知り、皆で集う事が出来たことに感謝で一杯です。



◆松岡 喜美子（埼玉県狭山市）

私が物心ついたころの終戦後は、物のない不自由な生活のまっただ中でした。

その記憶も、かすかとなり、平和で物にあふれた生活が当たり前と思え、戦争で命を落とした人やその家族の方々の事は、忘れられた日常でした。

昨秋、「クワイ河に虹をかけた男」という映画を観て、タイで日本人ばかりでなく、多くの外国人捕虜兵士の厳しい労働の中、病気や栄養失調で二度と故郷に帰れず、戦争の悔しさ、悲しみを残し、この世を去った人が多いことを知り、涙を流し、嗚咽しながら、全ての人間が不幸になる戦争は起こしてはならないと痛感しました。その折に、横浜で毎年8月第一土曜日、英連邦戦没捕虜追悼礼拝が行われる事を知り、今回、初めて参加しました。

キリスト教関係の方々のお世話で、今年は23回との事でした。墓碑は、20才~40才代の方々の名が記されていました。皆、それぞれに親や家族もあつただろうと思うと、その家族の悲しみにあふれた人生に胸が痛みました。

一基一基に草花が寄り添って咲く、広く青々とした芝生の中で祖国に帰れぬ魂が、落ち着いて慰められますことを、坂口さんのハソウの音と共に祈りました。

72年間、日本は平和だと、傲慢に贅沢に過ごして来られたのは、多くの犠牲があつたことを再認識して、不礼に過ごした日々を大いに反省し、真夏の太陽の下、心からの許しと、安らかなことを祈り、二度と戦争はしめせんと、誓い新たな一日でした。

礼拝終了後、保土ヶ谷墓地近くにお住いの今井さん宅にお邪魔させていただき、昼食をご馳走になりました。冷たい飲み物にさっぱりしたゆかりご飯等、沢山用意して下さって、とても美味しく頂き、有難うございました。

唐丹希望基金に参加して、バイタリテイー溢れる高館さん、堀さんを長とするエスペランチストの方々、NHKの坂口さん等、多くの方々との交流が深くなり、豊かな人生を過ごす日々、幸せに思っています。すべての人に感謝。

合掌



[東日本大震災 2011・3・11] を歌い継ぐ

♪♪♪♪...「鎮魂の歌」を歌おう...♪♪♪♪

作詞 千葉 隆男 作曲 太田代 政男

—参加登録募集(2020年まで)—

登録 Mail-Address : tchieko@cocoa.ocn.ne.jp

登録 50,000 人達成に向かって

【2017 年 登録者一覧】

参加者 50,000 人目標！

参加者 12,191 名
毎月末に更新予定
(2017・8・31 日現在)

8月18日(金) メリー ハーツエル 節子 (アメリカ・バッファロー)
鎮魂の歌；演奏×5人で3回演奏しました。Mary

- ・ 日本語 <http://eec-2020.com/tinkon/5manninhukyu-japan.pdf>
- ・ 英語版 <http://eec-2020.com/tinkon/5manninhukyu-english.pdf>

☆ 「鎮魂の歌」オーケストラ演奏

<https://www.youtube.com/watch?v=68h4iDi-fU&feature=youtu.be>

☆ 「鎮魂の歌」オーケストラバージョン楽譜

<http://eec-2020.com/tinkon/gakuhu.pdf>

☆ [楽譜] 「鎮魂の歌」日本語版 ([.pdf requiem-japanese へのリンク](#))

「鎮魂の歌」エスペラント版 ([.pdf requiem-esperanto へのリンク](#))

「鎮魂の歌」二部合唱譜 ([.pdf requiem-japanese-two-parts へのリンク](#))

「鎮魂の歌」ピアノ伴奏付き楽譜([.pdf requiem000 へのリンク](#))

☆ 初音ミクが歌う「鎮魂の歌」

日本語版 http://youtu.be/9inykwkxk_CU (YouTube)

エスペラント版 http://youtu.be/07MY6_22nww (YouTube)

☆ 登録と共に「鎮魂の歌」演奏者から届いた動画 (2012年10月以降の資料から)

☆ 「鎮魂の歌」オカリナ演奏：庄子春治 http://www.youtube.com/watch?v=HpD_xHfmeA

- ☆サカイカラオケ教室「鎮魂の歌」：酒井清雄 <http://www.youtube.com/watch?v=SFvrPS5eslY>
- ☆「鎮魂の歌」カラオケ版：酒井清雄 <http://www.youtube.com/watch?v=TXYGr7Fj38A>
- ☆「鎮魂の歌」大正琴演奏：カナダ、Mary Hirtzel <http://youtu.be/XNQ0t4XHei8>
- ☆京都から“鎮魂の歌”届けます：嶋澤純子 <http://www.youtube.com/watch?v=r5avvAVG0IE>
2013年3月9日演奏：<http://www.youtube.com/watch?v=S3w7w5zvfv0>
2013年4月13日演奏：<http://www.youtube.com/watch?v=NN7DIQJCuxA>
- ☆「鎮魂の歌」2012年2月～3月のリレー演奏：牧野三男 <http://youtu.be/I8lVEFlzInE>
・男声合唱団コールM鎮魂の祈りコンサート <http://www.youtube.com/watch?v=DNXZ180uNgc>
- ☆USA ミシガン州フリモント Community choir：<http://www.youtube.com/watch?v=EPbmruiX3H8>
- ☆メリー・ハーツエル（カナダ在住）：英語歌詞版譜 [.pdf requiem_english_music2013_4_22](#)
- ☆第2回山岸ルツ子東日本大震災チャリティーコンサート（会場：カナダ バンクーバー クライスト・チャーチ大聖堂）<http://www.youtube.com/watch?v=BLHrQIYoKnY&feature=youtu.be>
- ☆東日本大震災復興支援コンサート「思い出を彩る心の歌」平塚中央公民館大ホール（代表：岩崎由紀子）
<http://youtu.be/GhgS8bQ8Nn4>
- ☆【GUMI】東日本大震災犠牲者に捧げる「鎮魂の歌」：<https://www.youtube.com/watch?v=9IDmSeWG8Rc>
- ☆男声合唱団コールM第35回定期演奏会 指揮：太田代政男東日本大震災犠牲者に捧げる「鎮魂の歌」
昭和8年三陸大津波「復興の歌」<http://www.youtube.com/watch?v=ifeCThRq-Is>
- ☆Megpoid English による「鎮魂の歌（エスペラント）」：ROKMSAI <http://youtu.be/ubFqipTIFrg>
- ☆[GUMI] “Rekviemo” al la viktimoj de la Granda Tertremo en la Orienta Japanio
<http://www.nicovideo.jp/watch/sm21232471>

☆ 歌ソロサロン、第2回お披露目会：2013年8月2日 会場：Mount Olivet Lutheran Church, North Vancouver

歌：トニー古森・トランペット：前田卓哉・ピアノ：前田多枝

<http://www.youtube.com/watch?v=wa79Tf9lyFw>

☆3月16日に城陽市で開催されました“大正琴の祭典”での鎮魂の歌の模様をお送りいたします。

<http://www.youtube.com/watch?v=cKR4HcLtFyo>

☆アンサンブルコスモス -鎮魂の歌-2014/11/8

<https://www.youtube.com/watch?v=HgtwAoaDnUc>

☆アンサンブルコスモス -鎮魂の歌-2014/12/13

<https://www.youtube.com/watch?v=ohC6RnnTvG4>

☆「鎮魂の歌」釜石市唐丹町盛岩寺演奏、横浜演奏 牧野 三男 2015年7月28日

- ・ <http://youtu.be/vfiqSjchsdQ>（盛岩寺演奏）
- ・ <http://youtu.be/yjWkdUVgTUU>（横浜エスペラント会：日本語）
- ・ <http://youtu.be/axlOC60IiZk>（横浜エスペラント会：エスペラント語）
- ・ 3曲まとめたものは

<http://esperas.info/index.php?QBlog-20150727-2> に載せました。

☆「鎮魂の歌」Esperanto版 “Rekviemo”

指揮：牧野三男 演奏：ハマロンド歌唱グループ

https://youtu.be/FYy_khGt_Xk

☆京都 歌声コスモス「鎮魂の歌」（2016年4月8日）

KinkoMusicSchool：<https://www.youtube.com/user/KinkoMusicSchool>

☆コカリナ鳩の会「鎮魂の歌」道城 義子：滋賀県近江八幡市（2016年5月31日）

<https://m.youtube.com/watch?v=r8biU--GLcI>

☆エスペラントで歌う日本の歌 第102回日本エスペラント大会（仙台）分科会より 指揮：牧野三男（2016年6月10日）

<https://youtu.be/1axfoXiuBtA>

☆キャロル・サック：唐丹の子供達へ歌のプレゼント “I, You, We”（2016年7月7日）

<https://www.youtube.com/watch?v=GWBIO7Lgrr8&feature=youtu.be>

楽譜：<http://eec-2020.com/tushin/utagakuhu/iyowe-kashi.pdf>

☆盛岡市長善寺仏教婦人会「鎮魂の歌」 製作 群馬県新生会 柳沢智弘（2016年8月29日公開）

<https://www.youtube.com/watch?v=zT1VfUrRe-4&feature=youtu.be>

☆世界へ広げられ「鎮魂の歌」 製作 群馬県新生会 柳沢智弘（2016年9月5日公開）

「鎮魂の歌」プロローグ <https://youtu.be/xFzdo7Ur3lg>

「鎮魂の歌」エンドロール <https://youtu.be/zJUImScNkGI>

「鎮魂の歌」リレー映像14曲 https://youtu.be/XAN_P97ieag

☆「鎮魂の歌」オーケストラバージョン（アレンジャー：三輪景章）（2016年10月26日公開）

<https://www.youtube.com/watch?v=68h4iDi-fU&feature=youtu.be>

☆備前交流会「鎮魂の歌」（2016年10月28日公開）

<https://youtu.be/EgR04TMw8S0>

☆MINI-CONCERT on JAPANESE MELODY

Clarence Presbyterian church

9675 Main Street

Clarence, NY, 14031

鎮魂の歌 Requiem: Chinkon no Uta（2017年7月1日公開）

<https://www.youtube.com/watch?v=m4jFcF3CSOo>

☆鎮魂の歌 in NY エンドロール付き（2017年8月21日公開）

https://www.youtube.com/watch?v=hLW0JyJa_wY&feature=youtu.be

2017年6月13日、Clarence Presbyterian churchで演奏された東日本大震災犠牲者に捧げる「鎮魂の歌」に訪問中の交流と友情に感謝を込めて編集しました。

「鎮魂と平和の笛壺 ハソウ」の響きがバッファローとカナダ ナイヤガラフォールズの地にしっかり溶け込み、異文化が仲良く手をつなぐ雰囲気醸し出しています。

「真実な交わりは、深い友情と平和を創る源」であることを教えています。

この思いを世界中の子供たちへ引き継ぎます。

On June 13th, 2017, 'Chinkon no uta (Requiem)', which was dedicated to the victims of the Great East Japan Earthquake 2012, was performed at the Clarence Presbyterian Church in Clarence, NY, USA.

In this video, the performance was edited to reflect the friendship and connections we built with the local people during our stay in Buffalo, New York, USA and in Niagara Falls, Ontario, Canada.

The sound of 'haso', the flutes of requiem and peace, echoed in the air in both places and the people in different cultures came together. This video will show that 'sincere relationship is the foundation of true friendship and peace'. We would like to share this beautiful video with children around the world.

東日本大震災に思いを重ねる歌シリーズ

作詞:堀泰雄 作曲:山田哲夫 歌:前橋女声合唱団

- 1、**「唐丹の海から世界へ」** “De la maro de Tooni al la tuta mondo”
https://www.youtube.com/watch?v=oCf_c7okiQU
- 2、「私はもう泣かない」 <https://www.youtube.com/watch?v=DrvpbbhFcBE>
- 3、「希望の飲むヨーグルト」 <https://www.youtube.com/watch?v=PKnMcP0hNyU> 12名
- 4、「一生懸命私は生きる」 <https://www.youtube.com/watch?v=MMOPYDXwztQ>
- 5、4曲公開版のリンク：<https://www.youtube.com/channel/UCGdxMHtOaBmdTXUZMMCukKg>